

飛騨市新型コロナウイルス対策本部から飲食店の皆さまへ

これまで集団感染が確認されたケースに共通するのは、次の3つの条件が同時に重なった場合とされています。(国の専門家会議の見解)

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多くの人々が密集
- ③ 近距離での会話や発声

一般的な感染予防を行いつつ、店内において、この3つの条件が同時に揃う場面を避けて下記の事項に注意することで、安全性は大きく向上しますので、参考にしてください。

体調の悪い方はご遠慮していただきましょう

大人数でテーブルを囲まないよう気を付けましょう

- 4~5人くらいまでの少人数が望ましいです。
- 人数が多い場合は、少人数でテーブルを分けましょう。

対面での着席や、席の間隔に注意しましょう

- できれば対面で座らず、横に並んで座れると良いです。
- 対面の場合は互い違いにするなど、できる限り席の間隔をあけましょう(互いの距離が1~2m程度あいているのが理想的です)。

こまめな手洗いをすすめましょう

- 飲み会の前には、石けんでの手洗いや、手指のアルコール消毒をしてもらいましょう。
- トイレ等で席を立った際にも、こまめに手を洗うことをすすめてください。
- 手洗い場には石けん等の準備をお願いします。
- 共用の手拭きタオルは置かないようにしましょう(ペーパータオルなどがあると良いです)。

食事はなるべく一人ひとりの盛り付けを

- 箸、トングなどの共用を防ぐために、なるべく一人ひとりの盛り付けが良いでしょう。
- 大皿の時は、銘々皿を用意して、最初に人数分に取り分けてもらうことをすすめてください。

換気をしましょう

- とにかく換気が大切です。ウイルスが空気中にとどまらないよう、1時間ごとに5~10分の換気を行いましょう。

適切な湿度を保ちましょう

- ウイルスは乾燥した空気を好みます。湿度は50~60%くらいに保てると良いと言われています。

飲み物はマイドリンクで

- 手酌をすすめましょう。

お店の拭き掃除をしましょう

- アルコール消毒液や次亜塩素酸ナトリウム水溶液で拭くのが有効です。

(このチラシの内容は3月16日時点のものです)